

感染防止策チェックリスト

【令和4年9月15日版】

開催概要

イベント名

千葉展示即売会 千葉ミニ矯正展

出演者・
チーム等

千葉刑務所

開催日時

令和4年11月26日 9時30分～15時30分

※複数回開催の場合 ⇒ 一覧を参照してください。

開催会場

千葉刑務所

会場所在地

千葉県千葉市若葉区貝塚町192

主催者

千葉刑務所（主催）

主催者所在地

千葉県千葉市若葉区貝塚町192

主催者連絡先

(電話番号)
043-232-6097

(メールアドレス)
該当なし

収容率
(上限)

いずれかを選択

①収容定員あり
100%

②収容定員なし

人と人が触れ合わない程度の間隔

③収容定員あり
50%

④収容定員なし

十分な人ととの間隔(最低1m)

「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催

⑤収容定員あり
大声なしのエリア：100%
大声ありのエリア：50%

⑥収容定員なし
大声なしのエリア：
人と人が触れ合わない程度の間隔
大声ありのエリア：
十分な人ととの間隔(最低1m)

収容定員

120人 (注)

—

参加人数

来場者予定約1,000人 (注)

その他
特記事項

(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)

(※) 大声の定義は、「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

(注) 収容率(上限)において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時
必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベン
トごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要

1. イベント参加者の感染対策

（1）感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染 対策

■ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同
じ。）の正しい着用の周知・徹底

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の
共用部）におけるイベント参加者間の適切な
距離の確保

（※）大声の定義は「観客等が、①通常よりも大きな声量
で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催
する場合、上記対策に加えて、

□ 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区
分があり、それぞれにおける、イベント参加
者間の適切な距離の確保

□ 大声なしエリアにおける、大声を防止するた
めの対策の実施

②エアロゾ ル感染対策

■ 機械換気による常時換気又は窓開け換気

■ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①
と同様】

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共
用部）におけるイベント参加者間の適切な距離
の確保【①と同様】

③接触感染 対策

■ イベント参加者によるこまめな手洗・手指
消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場
(客席、入退場口やトイレ等の共用部)の
消毒の実施

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共
用部）におけるイベント参加者間の適切な距離
の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要

1. イベント参加者の感染対策

(2) その他の感染対策

④飲食時の 感染対策

■ 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

⑤イベント 前の感染 対策

■ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥感染拡大 対策

■ イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦出演者や スタッフの 感染対策

■ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施

■ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施